

平成21年12月2日(水)
平成21年度京都府事業費補助金内示についての書類受諾

乙訓保健所にて、小川乙訓保健所長より当法人理事長に内示書類が手渡され、いよいよ本格的に「老人保健施設」開設に向けて稼働していきます。22年度開設に向け、この事業に着手するにあたっては、在宅復帰を第一として、関係各方面の方々に対し、本事業へのご理解・ご協力がいただけるよう進めていく旨、理事長からご説明させていただきました。新年度を迎え、決意もあらたに法人一丸となり、誠心誠意取り組んでまいります。



小川乙訓保健所長(右)より内示書を受諾する菊地理事長(左)

「意志の力」より
「医師の力」!! 禁煙外来ニュース
禁煙をお考えの方はぜひ
「禁煙外来」<金曜日午前・予約制>へ

禁煙奮闘記「横山昌弘さん」(禁煙外来通院期間8月21日~10月30日)
市役所で「千春会病院・禁煙外来」を紹介された横山さん。寺崎由香先生の「禁煙外来」を受診されたのは夏の終わりでした。きっかけは、故・絵画教室の先生からのアドバイス。ショックを受け「中断していた禁煙をがんばろう」と決意されたそうです。

「呼気一酸化炭素濃度は、25ppm(ヘビースモーカー)もあり、血圧も高かったです。持病の糖尿病もあって眼底出血もみられました。」と担当医の寺崎由香先生。

5時間で10本以上吸う事もあった横山さんは、まず「ニコチンパッチ」を貼り、潔く「タバコバイバイ!」と、最後の1本は根元まで吸い、ライターも使い切ったそうです。



卒煙式 開催 平成21年10月30日(金)

祝 卒煙!

禁煙できました!

やめることで、タバコ代分1カ月1万円も貯まり、元気で好きな絵を描いていけるので良かったです。

「卒煙証書」を手に笑顔の横山さん
寺崎由香先生(左)と榎本看護師(右)がお祝い



そして3週間に1回、先生の診察を受け、ついに「卒煙式」を迎えました。「妻からは『無理じゃない?』と言われながらも、先生に励まされ努力しました(笑)。」

禁煙の甲斐あって血圧も下がり、一酸化炭素濃度数値も「0」になり、次の健康目標は「足腰を鍛える」とのことです。

ご報告 さらに充実の医療 新任常勤医師 紹介

10月より、整形外科・形成外科吉田重則医師が診察を開始しています。

このたび、医学を学んだ関東の地を離れ、出身地である京都に戻りました。

今日まで2つの大学の医局に在籍し、出身大学では形成外科医として熱傷や褥瘡を中心とした創傷治療(傷のきれいな治し方)を学び、続いて所属した大学では、整形外科医として腰痛や肩こりなど全般的な疾患について学んできました。これまでの整形外科・形成外科の知識と自身の病気の経験など踏まえ、患者さまの立場に立って、それぞれの診療に活かしていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



整形外科・形成外科
吉田 重則

<略歴>	<資格>
平成10年3月 聖マリアンナ医科大学 卒業	日本形成外科学会
平成10年4月~18年3月 聖マリアンナ医科大学 (形成外科学助手)	日本褥瘡学会
平成18年4月~19年3月 上白根病院	日本整形外科学会
平成19年4月~平成21年8月 昭和大学藤が丘病院 (員外助手)	

整形外科・形成外科 診察日…… 木曜・土曜：午前 / 火曜：夜診

編集後記

あけましておめでとうございます!
新年号表紙は、「走田神社の弓講(ゆみこう)神事」(長岡京市奥海印寺)。
地元の方々へ受け継がれる年中行事は、神々しさと温かさに包まれていました。
さて、千春会の今年は、新規事業が次々と稼働するアクティブな1年になりそうです。多忙な中にも慎重に、急を要すれども確実に…。「良質な医療・看護・介護を提供する」ために、今年も千春会は日々の努力を惜しみません。
「弓」引く天空に明るい光が輝くように、千春会は理念の下、輝く未来に向かってしっかりと歩みを進めてまいります。
本年も皆様健康で、穏やかな1年であります事祈って…。(弘)

せんしゅん



ISO9001:2000認証取得
日本医療機能評価 (Ver.5) 認定病院

<http://www.senshunkai.or.jp/>

千春会 検索

発行責任者: 菊地 孝三



走田神社 弓講神事
(中小路 宗後 様)

理念 (3つの使命)

- 1 患者・利用者の自立を支援し、良質な医療・看護・介護を提供する。
- 2 仕事に誇りと責任を持ち、社会人としての向上を目指す。
- 3 事業の充実により、住民の健康増進と地域社会の発展に寄与する。

医療法人社団 千春会

患者さまの権利と義務

当院では、次に掲げる患者さまの権利を尊重します。

- 1 患者さまは誰でも、良質な医療と良質な看護を公平に受ける権利があります。
- 2 患者さまは、医療の内容について納得できるまで十分な説明を受ける権利があります(インフォームドコンセント)。
- 3 患者さまは、他の医療機関の医療者に意見を求める権利があります(セカンドオピニオン)。
- 4 患者さまは、医師から説明を受けた治療方法など自らの意思で自由に選択し決定する権利があります。
- 5 患者さまは、ご自分の診療録など診療情報の開示を求める権利があります。
- 6 患者さまは、個人の情報やプライバシーの保護を受ける権利があります。

また良質な医療と看護を公平に受けていただくために、患者さまに次の義務をお願いしております。

- 1 患者さまご自身の健康に関する情報を、できるだけ正確にご提供ください。
- 2 十分理解できるまで質問いただき、納得した上で治療をお受けください。
- 3 患者さまおよびご家族の方々は、他の患者さまの治療や職員による医療提供の支障にならないよう協力する義務があります。



日本医療機能評価機構認定病院

千春会病院

〒617-0826 京都府長岡京市開田2丁目14-26
TEL. (075)954-2175 FAX. (075)955-4615

新春のご挨拶を申し上げます



理事長 菊地 孝三

皆様方におかれましては、穏やかな新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

『新』と表された昨年は、アメリカ、日本ともに「政権交代」に大きく揺れた1年でした。政治・経済はもちろん、医療・介護業界も今だ混迷の中がありますが、千春会は今年も、着実に一步一步前進してまいりたいと存じます。

昨年、千春会では「千春会病院最高顧問」として京都府立医科大学名誉教授 近藤元治先生をお迎えしました。その後も順次新しい先生方にお越しいただき、より手厚い医療体制を構築してまいりました。

また、リハビリテーション室を増築(延べ床面積186.4㎡)し、脳血管疾患等リハビリ、運動器リハビリ、呼吸器リハビリ、いずれも最高基準の「I」を取得。今後「在宅復帰支援」を行っていくために、さらにリハビリテーションを充実させ、「在宅復帰」の支えとなる多数のセラピスト育成を考えております。

「訪問診療」では、各科の専門医が訪問し、患者様を総合的に診察することで、より良質な医療の提供が可能となっております。医師、看護師の訪問に加え、管理栄養士による栄養指導なども充実させ、昨年11月からは従来の理学療法士によるリハビリだけでなく、作業療法士、言語聴覚士による「訪問リハビリ」を開始するなど、幅広い在宅医療を展開しており「チームで支える在宅医療」としての体制をさらに強化してまいりました。

また、特定保健指導での「動機づけ支援」に加え、「積極的支援」についても長岡京市の契約をお受けし、さらに、昨今の「新型インフルエンザ対策」では「地域のかかりつけ病院」として、地元からの要請にできる限りの協力体制で臨み、ワクチンの確保や受け入れ態勢の強化にも努めてまいりました。

介護部におきましても、スタッフが積極的に関わり、サービスの充実に努めています。昨年実施の

「家族会」やデイサービススタッフによる「家庭訪問」、アンケート調査などを通じて、介護をされるご家族様の現状や悩みを十分に把握し、さまざまなニーズや悩みにお応えすべく、今後は「ナイトサービス」の提供も視野に入れ、夜間の延長介護などの実現に力を入れてまいります。

今年は、千春会にとりまして多くの新規事業が始動する年になります。現在、その開設に向け、多くの職員が一丸となって、実現に向け力を注いでおります。

この1月には、近藤元治先生を院長として「千春会ハイパーサーミア クリニック」を新たに開院し、全国の悩めるガン患者様の一助を担うべく「ハイパーサーミア(温熱療法)」に取り組んでまいります。

さらに、このクリニックには千春会病院より「在宅診療部」を移行し「在宅療養支援診療所」として、より質の高い医療を提供してまいりたいと考えております。

また、「京都府事業費補助金内示」の書類を受けた(P.5参照)「介護老人保健施設 春風(仮称)」(長岡京市)は、開設に向けて本格的に動き始め、「介護複合施設 東向日(仮称)」(向日市)につきましても、現在、粛々と準備を進めております。

乙訓地域初の全室個室(トイレ付)を有する「春風」は、「地域リハビリの中核をなす施設」としての役割に加え、地域の方々との交流スペースとしての機能も持たせ、皆様にとって「心癒す施設」である事を願っております。

今年も千春会は、法人理念の下、千春会病院を中心に「医療と介護の連携」をさらに機能させ、新規開設の「クリニック」「老人保健施設」ともども、地域の方々がお家で安心して暮らし続けるための一助となりますよう、職員全員が心を一つに研鑽を重ねてまいります。

本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

平成22年1月12日 開院 千春会 ハイパーサーミア クリニック

こんどう もとほる
近藤 元治 院長



京都府立医科大学名誉教授
医療法人社団 千春会病院 最高顧問
千春会ハイパーサーミア クリニック院長

ごあいさつ

このたび、「千春会ハイパーサーミア クリニック」の院長に就任いたしました。

京都府立医科大学を定年退官後も、悩めるガン患者さまの手助けとして「ハイパーサーミア(ガンの温熱療法)」での治療に専念する傍ら、この治療法の普及にも努力してまいりました。私は常に「ネバー・ギブ・アップ」の精神で、患者さんやご家族とともにガンと闘うことをモットーにしております。ガンでお困りの方がおられましたら、セカンドオピニオンとしてのご紹介をいただければと存じます。

今後は、このクリニックを拠点として「ガン難民」と呼ばれる悩める方々の治療を含めたご相談やリウマチ・膠原病の診察など、少しでも多く皆さまのお役に立ちたいと考えております。

今後とも、よろしくお願い申し上げます。

ハイパーサーミア(ガンの温熱療法)をご存じでしょうか?

副作用がなく苦痛を伴わない治療法

患者さんの身体に優しい治療法

● ハイパーサーミア(ガンの温熱療法)とは

「ハイパーサーミア」は電磁波加温装置を用いて癌の病巣を「42℃以上」に加温するものです。患部を電極で挟んで1時間ほど加温しますが、汗をかくだけで苦痛は全くありません。

強い破壊作用はありませんが、単独あるいは抗腫瘍剤や放射線との併用で、さまざまな抗腫瘍効果を発揮し、同時に免疫力を高めるのが特徴です。

当院では、「サーモロン RF8」を2台設置し、できるだけ多くの方の治療ができる体制を整えております。



治療にあたる近藤元治院長
電磁波加温装置「サーモロン RF8」使用

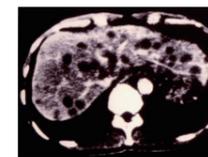
● このような治療に適しています

痛みも副作用もなく、身体へのダメージが少ないので、抗腫瘍剤や放射線で治療を受けておられる患者さん、癌が進行しておられる患者さん、痛みなど自覚症状が強い患者さんなどのお役に立てる治療法です。

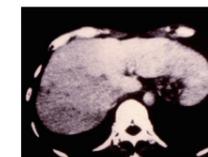
全国で約100台しか稼働していませんので、ご存じない方が多いと思われそうですが、健康保険が適応されます。

[症例写真1]

胃ガンの肝転移が治療により、6ヶ月で消失。



治療前
多発転移
(黒い丸のように見える部分)

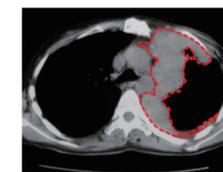


治療後
転移巣が消失

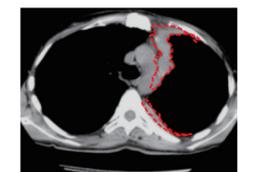
[症例写真2]

乳ガンの肺転移

抗ガン剤、放射線治療で効果がみられなかったが、ハイパーサーミア単独で驚くほど縮小。



治療前



26回で著明に縮小

お問い合わせ

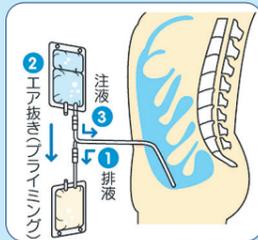
完全予約制となっておりますが、まずはお電話にてお気軽にご相談ください。
千春会ハイパーサーミア クリニック TEL (075)958-6310 または 準備室 (075)953-2712
長岡京市神足2丁目3番1号 バンビオ1番館 7階 (JR長岡京駅西口 長岡京市生涯学習センター バンビオ1番館)

在宅でできる 腹膜透析 をご存じですか？

透析液を腹部に溜めた状態で自由に行動することができるので月1~2回の通院ですみ、在宅で行なえます。

腹膜透析とは

腹部にチューブを埋め込み、そこから腹腔内に透析液を注入・排液することにより、腹膜を利用して透析を行ないます。腹腔内に透析液を貯留することで、腹膜を介して体内の余分な水分や老廃物が血液から透析液へ移行し、この液を排出することによって血液をきれいにすることができるのです。



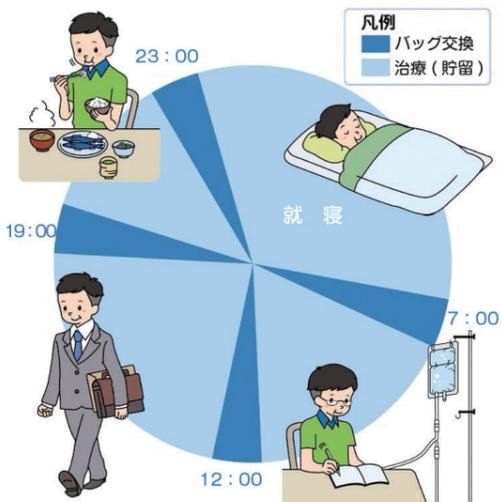
ライフスタイルに合わせて行なえる腹膜透析

CAPD 療法

バッグ交換は、1回に 30~40分程度です。これを処方に合わせて、1日4回前後行います。

バッグ交換の時刻は、仕事や日常生活に合わせて計画を立てることもできます。

<CAPD 療法の交換サイクル>

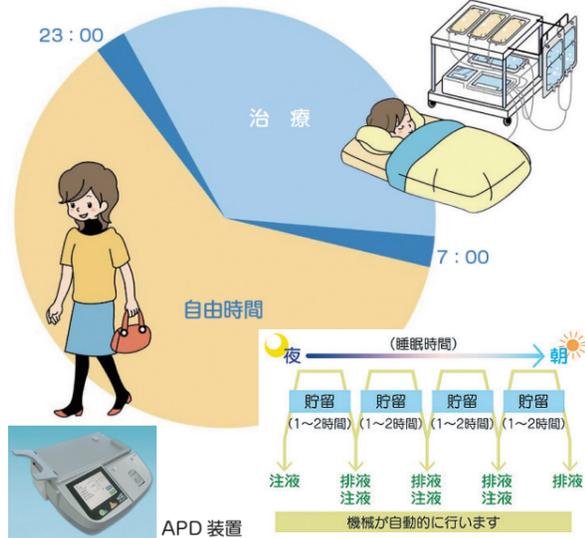


APD 療法 (Automated Peritoneal Dialysis)

装置を用いて自動的に数回の透析液の交換を行う療法を APD と呼びます。

開始に必要な時間は約10分で、終了時は5分程度です。APDでは昼間のバッグ交換をなくすこともできるため、仕事や学校など活動的な日常生活を送ることができます。

<APD 療法の交換サイクル>



透析療法の比較

	腹膜透析 (PD・CAPD)	血液透析 (HD)
手術	カテーテル挿入術	シャント作成術
入院日数	10日~14日間 (APDでは3週間程度)※	日帰り及び2日~7日程度
透析場所	自宅・会社・学校 (清潔で安全な場所ならどこでも可)	医療機関 (病院・医院)
通院回数	月1回~2回	週2~3回
尿量	比較的長期に保てる	短期間で減少する
自覚症状	慣れるまで腹満感	疲労感、透析中血圧下降、頭痛など
痛み	無 (手術後の傷が痛む場合がある)	毎回の針を刺す時の痛み
食事制限	有 (血液透析より緩やか)	有 (比較的厳しい)
旅行	器材と薬剤を準備。透析液貯留中に自由に行動できる	旅行先の透析施設で行う

千春会病院「透析センター」では、血液透析はもとより腹膜透析も積極的に取り入れております。透析センター長 石原医師まで、お気軽にお問い合わせください。 問い合わせ先: ☎ (075) 954-2175

透析センター長 外科・泌尿器科 石原 浩 医師



ここに響く介護があります 介護部門からのお知らせ

千春会では、介護の必要な方に適したさまざまな介護サービスを提供しております。お気軽にご相談ください。

ホームヘルプ事業部 フリーダイヤル ☎ 0120-21-8599

居宅介護支援事業所	デイケアセンター
居宅介護支援事業所上植野	デイサービスセンター友岡
訪問介護センター開田	デイサービスセンター滝ノ町
訪問介護センター上植野	デイサービスセンター上植野
訪問介護センターみなせ	デイサービスセンター風車
	ショートステイ上植野

千春会では、地域や学校からの依頼を受け、実際の介護・医療の現場を少しでも理解していただけるように中学生や大学生の職場体験・実習などを受け入れています。

ワクワク ドキドキの職場体験

11月5日・6日

長岡市立長岡第三中学校から男子9名、女子1名が職場体験にられました。「普段は家で手伝ったりしません(笑)」という男の子たちが、懸命におはぎやホットケーキを手作りして「楽しかった」と微笑んでいました。

- デイサービスセンター 友岡
- デイサービスセンター 滝ノ町
- デイサービスセンター 上植野
- デイサービスセンター 風車



奥西 航平くん
医療・介護の現場の事が学べ、社会勉強ができました。お年寄りとのコミュニケーションがとれて良かった。

横井 薫くん
介護は、社会的な問題があって厳しそうだと思っていたが、やってみると楽しかった。大変そうだけど、それ以上に「良い事」があると感じました。年をとられていても本当に楽しそうでした。

山下 元基くん
掃除をしたり、仕事ができうれしかった。ちょっとかみ合わない事もあったが、お年寄りの方が話をしてくれたのが楽しかったです。

山屋 良智くん
僕達が来た嫌なのではないかと思ったが、皆さんに歓迎してもらえて良かった。「~してください。」とお願いしたら、ちゃんとしてもらえてうれしかったです。



北野 佳弘くん
家にお年寄りがないので、体験は良かった。思ったより明るくて驚いた。おやつを作って出したら、皆さん喜んで下さって作った甲斐がありました。

高岡 正樹くん
初めは立っているのがしんどかった。自分の中学校の事など話してもらった。もっとしんどいと思っていたのが楽しかったです。

村上 諒くん
普段接しない方と接する貴重な体験だった。介護を試してみたのが楽しかった。もっと重症の方が多いのかと思っていました。

田中 和さん
スタッフの方は、皆さんに声をかけなくても気を付けておられ、すごいと思った。大変だったけど、昔の事を教えてもらったり、作業や体操も楽しかった。

河野 将大くん
話をしていくうち、うちとけられて多くの方と話ができるようになりました。最初は大変だと思ったけれど、笑顔を見たり「ありがとう」「ごめんね」などの言葉もうれしかった。

園田 啓規くん
最初はコミュニケーションを取るのが難しかった。2日目は「息子と比べて…」など、会話ができるようになりました。一人一人の方にスタッフがついてもらえる感じで良かったです。



介護複合施設 上植野 秋の行事

ショートステイ上植野

11月22日 お好み焼きパーティー

今月は、みなさんでおいしいお好み焼きを楽しみました。香ばしいにおいが食欲をそそります。目の前で焼きあがるお好み焼きに、利用者さんもうれしそう。たっぷり召し上がっていただきました。



デイサービスセンター上植野

11月20日 梅小路公園へ外出

秋を堪能していただこうと、梅小路公園まで庭園の散歩と昼食にでかけました。「紅葉がきれい」「気持ちいいわぁ」と皆さん大喜び。この日は暖かく、池のほとりを一周してお庭の見えるレストランで昼食です。食後のお茶をいただきながら「楽しい時間はすぐ過ぎるよね」と、笑顔いっぱいでした。

